

ほんに触れる

公民館3階の図書室では、年間約2万5千冊から3万冊の図書が貸し出されており、町内においても読書に親しむ人が多いことがわかります。

ここでは、日々、図書室で利用者と触れ合っている図書館司書の村田さんに「読書の楽しみ方」や「読書の効果」などについて、話を聞きました。



倶知安町教育委員会
公民館図書室
図書館司書 村田 幸子さん

リラックス効果やストレス軽減

多くの文章を読むことで、知識や文章力が身についたり、本の世界に触れることで想像力が豊かになったりします。この他にも、リラックスやストレス軽減の効果もあり、読書には良い面がたくさんあります。

本が交流のきっかけに

図書室には、読書をしたり、本を借りたりするだけでなく、図書室に来ること自体を楽しみにしてくれている利用者も多いです。利用者との交流は、私たち職員にとっても楽しみの一つです。

年間400冊以上
借りてる人も

好きな時間に楽しめる

読書の楽しみ方は人それぞれです。読書を毎日の楽しみにしている人もいれば、ちょっと空いた時間の息抜きに楽しむ人もいます。皆さんも自分に合った読書の楽しみ方を見つけてほしいです。

新たな本との出会いの場

今は電子書籍なども充実しており、本の楽しみ方も多様化してきていますが、これまで読んでいないジャンルの本などを、実際に手に取って試し読みできるのは、図書室の良いところです。



特集 読書の秋 本の世界へ



秋は読書の季節
読書をしていますか

「読書の秋」
暑くも寒くもなく過ごしやすい秋は、読書にもってこいの季節です。
コロナ禍で、以前と比べて自宅にいた時間も長くなり、本を手に入る機会が多くなったという人もいるのではないのでしょうか。

読書には、さまざまな良い効果があるとされており、大人から子どもまで誰でも楽しむことができるのも特徴の一つです。
近年は、スマートフォンやタブレット端末などの普及により、電子書籍の利用なども増えてきており、読書の楽しみ方も多様化してきています。
(公社)読書推進運動協議会では、文化の日を中心とした10月27日から11月9日を「読書週間」として、読書を推進する取り組みを行っています。
今月号の特集では、読書の秋にあわせて、本の魅力をたくさん紹介します。
普段から読書を楽しむ人も、そうでない人も、この機会に本の世界に触れてみませんか。

本に触れる喜びや楽しさを 読み聞かせの会「ぐりとぐら」

本を通じて心を豊かにし、子どもとの触れあいを高めることを目的として、長年、絵本館や学校、こども園などで、読み聞かせや手あそびなどのイベントを行う「ぐりとぐら」。

その活動は、多くのくっちゃん子と本をつなぐ

懸け橋となってきました。

ここでは、今年設立から40周年を迎え、さらなる活躍が期待される「ぐりとぐら」の皆さんの活動を紹介します。

絵本館での読み聞かせ
第2・第4金曜日 10時から10時30分

絵本の読み聞かせや手あそびを、親子がつながるきっかけにしてもらいたいです。

幼いときに本に触れた思い出は、いくつになっても忘れないもので、皆さんも本を読むと昔を思い出して「安心する」という経験があるのではないのでしょうか。



絵本館で読み聞かせをする「ぐりとぐら」の皆さん



子どもと読み聞かせに 訪れたお母さんの声

家では読めない大きな絵本の読み聞かせもあり、楽しいです。
絵本館で絵本を借りて、家でも読み聞かせをして楽しんでいます。



あさ
空咲 ちゃん

／古本市も同日から図書室で開催／



くっちゃん電子図書館

10月28日からはじまります

スマートフォンやタブレット端末の普及により、利用が増えてきている「電子書籍」。

町では、読書の方法の選択肢を増やしてもらうことで、より多くの人に読書を親しんでもらうため、図書室や絵本館に行かなくても電子書籍を借りて、読むことができる「くっちゃん電子図書館」を10月28日(金)から開始します。

◆利用資格

町内に在住・勤務・通学する人で図書室の利用者カードを持っている人

※図書室の図書利用登録をしている人には、オープンまでにID・パスワードを利用登録している住所宛に郵送します。図書利用登録をしていない人は登録が必要となりますので、公民館または図書室で図書利用登録をしてください

◆貸出点数・予約点数

それぞれ **2** 点まで

◆貸出期間

最大 **14** 日間

※延長は「予約がない場合のみ」一度まで可能(14日間)です。貸出図書は期限が来たら自動返却されます

◆電子図書館の特徴

いつでもどこでも利用できる
拡大・読み上げ機能で誰でも楽しめる

※利用にはインターネットに接続できるパソコンやスマートフォン、タブレット端末が必要です。
ネット接続にかかる通信料は利用者負担となります

◆利用方法

①ログインする

ID・パスワードを入力

②本を探す

タイトルやジャンルなどで検索

③本を借りる

「借りる」をクリック

④本を読む

「読む」をクリック

⑤本を返す

「返す」をクリック



電子図書館を体験してみませんか

電子図書館の利用方法に関する説明会・体験会を以下のとおり開催します。

当日は、操作方法の説明や実際の画面の体験、利用登録の申し込みなどができます。

◆日時

10月20日(木) 13時30分～15時、18時30分～20時
11月10日(木) 13時30分～15時、18時30分～20時
11月16日(水) 13時30分～15時

◆参加申込・問い合わせ

公民館文化振興係 ☎ 22 - 0230

◆場所

文化福祉センター小会議室

読書は「誰でも」「いつでも」「どこでも」手軽に楽しむことができます。自分に合った読書のスタイルを見つけ、心豊かに過ごしましょう。

また、3人以上のグループから申し込みがあれば、出張での利用登録受付や操作方法の説明なども行いますので、希望する場合は担当までご連絡ください。

ぼくたち わたしたちの

1冊

読書を楽しむことに、年齢は関係ありません。
幼いころの読み聞かせや読書の経験は、子どもの興味や知識を広げ、想像力が豊かになるなど、良い効果がたくさんあります。

くっちゃんの子どもたちも、勉強の合間や学校の休み時間など、日頃からたくさんの本に触れており、ここでは、「読書が好きな」くっちゃん子の皆さんに話を聞きました。

どんな展開になるか想像したくなる



竹内 翔 さん (北陽小6年)

ぼくのおすすめ

『三銃士』
著：アレクサンドル・デュマ
絵：山田一喜



わたしのおすすめ



『真夜中のパン屋さん
午前0時のレシピ』
著：大沼紀子
絵：木屋町



西 那波 さん (西小6年)

心が温まるストーリーを読んで欲しい

わたしのおすすめ



『自転車少年』
著：横山充男
絵：黒須高嶺



葛西 和奏 さん (俱小5年)

読み始めると時間を忘れてしまう

物語が好きで読んでいてワクワクする



下村 隼斗 さん (樺山分校6年)

ぼくのおすすめ

『オンライン！クリア不可能！？悪魔のゲーム！』
著：雨蛙ミドリ
絵：大塚真一郎



みんなに聞いた 本のはなし

物語の世界に入り込める 本を読むと元気が出る

お母さんが読み聞かせてくれて本が好きになった

図鑑は楽しく学べる 1日に何冊も読んでしまう

同じ本でも読むたびに受け止め方が変わって面白い

わからないことは調べて読むとわかるようになってうれしい

対戦相手と生まれる友情が素敵



三木 優大 さん (東小6年)

ぼくのおすすめ

『延長50回の絆
中京 vs 崇徳
球史に刻まれた
死闘の全貌』
著：中大輔

